

## S.E.N.S 養成カリキュラム シラバス (2018 年度版)

### B. アセスメント

#### ◇ アセスメントの総合的解釈 (6 時間 : 2 P)

##### 【 概 要 】

各種検査結果と行動観察の結果、さらには学校での様子や保護者からの情報などを総合して、子どものつまずきを理解し、ニーズを把握する具体的手続きについて述べる。また、発達上のつまずきだけでなく、子どもの得意なことや好みの活動なども考え合わせて、個別の指導計画を作成していくプロセスについても説明する。事例を通して、複数の検査結果、行動観察記録、面談記録などを総合的に解釈し、指導仮説に基づいて具体的指導計画をたてることの意義を説明する。あわせてアセスメントにあたって保護者・本人への説明と同意などの基本的倫理面についても述べる。

##### 【 キーワード 】

心理検査 (知能検査・認知検査)、学力検査 (SKAIP を含む)、行動観察、保護者との面接、総合的解釈、個別の指導計画、事例による検討、アセスメントにおける倫理

##### 【 到達目標と評価 】

- ①複数の検査結果を総合的に解釈する方法について述べることができる。
- ②アセスメント結果を個別の指導計画の作成に結びつける具体的な方法を説明することができる。
- ③検査結果と観察記録、保護者からの情報などを総合的に解釈する際の配慮点と倫理について述べることができる。
- ④アセスメントの結果を保護者や担任教師へわかりやすく伝えることができる。
- ⑤アセスメントに対する保護者・本人への説明と同意など倫理的側面について説明することができる。